

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

有限会社プログレ総合研究所

②事業者情報

名称：	ほのか	種別：	放課後等デイサービス
代表者氏名：	代表取締役 菊池 啓子	定員(利用人数)：	10 名
所在地：	〒 350-1110 川越市豊田町3-1-4	Tel	049-265-8380

③評価実施期間

令和 2年10月 1日(契約日)～令和 3年 7月8日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

・法人の運営理念だけでなく、解釈通知を作成し、職員へ周知している  
運営理念を職員がより理解できるよう、行動指針や運営理念の解釈通知を作成している。また、入職者へのオリエンテーションでも解釈通知を使い、法人の考え方や目指すものを伝えていけるようにしている。

・勉強会等を実施し利用者理解に努めている  
運営理念に「あらゆる機会を通して知識を高め専門性を磨き続けます。」とあり、外部研修の利用だけでなく、管理者になる際には法人で決められた研修を受けるようになっていたり、利用者の特性を理解するため、「発達障害について理解を深める」など年度ごとに目標を決め、事業所内で勉強会を実施している。勉強会で理解を深め、個別療育、集団遊びや創作活動などの内容もより、充実したものになるように努めている。

・子どもの「～したい」の声をイベント企画に反映させている  
利用者の意思を尊重する支援として、日々の関わりの他に、個別に職員と話せる機会を設けている。令和2年度は、ハイキング、バーベキュー、お祭りなどが、やってみたいこととして声が上がり、学校の休日におこなう行事として企画、実施した例である。子ども達の「～したい」を反映させた行事は、保護者と子ども達との話題作りとしての役割も果たし、子ども達の積極的な行事参加とやってみたいという意欲向上につながっている。

◇特にコメントを要する点

地域との関わりの機会

現在は、地域生活のための支援として、主に事業所と保護者、学校間で連携・協力をしている。子ども達が、住み慣れた地域の一員として地域の人々と関わりながら生活していくには、利用者のニーズに応じた生活力向上のための支援に加え、地域住民の理解を得るための取り組みも時には必要となる。学校以外にも、いろいろな社会資源との関係を構築することで、利用者の意向や障害の状況に応じた生活環境が今以上に確保されることを期待する。

⑤ 第三者評価結果に対する事業者のコメント

第三者評価を受けることで施設の課題が明確になり、とても良かったと感じています。助言頂いた内容もとても有意義なものとして今後の取組みの参考にさせていただきます。地域社会の施設の在り方についても多く考えることができました。今回の評価を職員全員で共有し、質の高い利用者支援、施設運営に繋げていけるよう更に努めていきたいと思えます。

⑥ 各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり